

JIA 建築展

日時: 2019年10月18日(金)~20日(日)

会場: かごしま県民交流センター6階

入場料: 無料



地域会代表 宇都 仁
 地域会副代表 中山 高士
 " 下山 道男
 幹事 肥後 潮一郎
 " 水本 浩二
 " 加塩 博之
 " 西 久志
 監査 中俣 知大
 相談 役 岩田 幸千
 " 石川 幸男
 事務局担当 藤崎 松一郎
 会 員 饒坂 徹
 奥 秀仁
 奥平 容三
 小原 正信
 上鶴 眞一
 川島 茂
 川島 康文
 菊池 龍夫
 柴田 晃宏
 末吉 重榮
 高崎 正治
 武田 敏郎
 東條 正博
 中原 祐二
 古川 稔
 蓑田 満康
 宮崎 秀志
 小野 良輔
 木元 達也
 酒井 一徳
 森 帆嵩

お問い合わせ先
 JIA鹿児島地域会事務局
 電話 099-226-8831
 <永園設計(株)内>

建築CINEMA映画祭 2019 同時開催!!

JIA建築展開催中、建築系の映画を二本上映します。詳しくはマルヤガーデンズ7階ガーデンズシネマまで。

人生フルーツ

愛知県春日井市の高蔵寺ニュータウンの一隅にある雑木林に囲まれた一軒の平屋。建築家の津端修一さんが、師であるアントニン・レーモンドの自邸に倣って建てた家。四季折々、キッチンガーデンを彩る野菜と果実が、妻・英子さんの手で美味しいごちそうに変わる。1960年代、日本住宅公団のE-3だった修一さんは、自然との共生を目指したニュータウンを計画したが、完成したのは理想とはほど遠い大規模団地。修一さんは、それまでの仕事から距離を置き、ニュータウンに土地を買い、家を建て、雑木林を育てはじめた。

FOUJITA ーフジター

1920年代からフランスを中心に活躍した日本人画家・藤田嗣治の半生を映画化。1913年、27歳で単身フランスへ渡ったフジタは、「乳白色の肌」で裸婦を描き、エコール・ド・パリの寵児となり、ピカソ、モディリアーニ、キスリングなど時代を彩る画家たちと共に狂乱の時代を生きた。戦時下、40年に帰国し「アツツ島玉砕」ほか多くの戦争協力画を描き、日本美術界の中で重鎮として登りつめていく。やがて、5番目の妻となった君代と疎開先の村で敗戦を迎えることになるがー。